

独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構の令和6事業年度評価結果の主要な反映状況

1. 役員人事への反映について

役員人事への反映	中期目標に定められた業務について、中期計画に沿った年度計画が順調に達成され、国土交通大臣による令和6年度の総合評価が「B」評価であったこと等を踏まえ、役員の解任等は行わなかった。
----------	---

2. 法人の運営、予算への反映について

評価項目	令和6事業年度評価における主な指摘事項	令和7年度及び令和8年度の運営、予算への反映状況
国民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項	3. (1) ① 整備新幹線整備事業の着実な進捗 ・北海道新幹線に関しては、工事の進捗状況やリスクの発現状況等について随時情報共有されたい。	北海道新幹線に関して、クリティカルとなっている3トンネルを中心に、工事進捗状況、事業費の精査状況等について、各関係者と随時情報共有を行った。 また、計5回実施した事業総合管理委員会の審議結果等を国土交通省へ報告した。 引き続き、工事の進捗状況やリスクの発現状況等について情報共有に努めている。
業務運営の効率化に関する事項	なし	—
財務内容の改善に関する事項	なし	—
その他の事項	なし	—